

第 3 回 へいわ教育カフェ

ヒロシマピースグラント2023助成事業

平和教育をどのように実践するか

平和教育が大切であることは多くの方が感じています。しかし、その進め方・方法を学ぶ機会はありません。悩みの多い平和教育……。講師による話題提供から・参加者相互の交流から、これからの平和教育について、考えを深めます。

6月8日(土)
9:30～12:30

場所 広島県健康福祉センター7階
小会議室

料金 無料

方法 オンライン参加（人数制限なし）
対面参加（先着順30名） ※併用

9:30 趣旨説明、平和教育をテーマにしたワークショップ

10:00 話題提供・講演と交流

平和教育をどのように実践するか

事例報告 竹島 潤先生

講演 新谷和幸先生

一参加者による交流・対話一

終了予定時刻 12:30

会終了後15:00まで、自由に意見交流をしていただけるよう会場を借りております

講演

新谷 和幸先生 長崎大学 准教授
広島市公立小学校で勤務の後、2004年から広島大学附属東雲小学校で社会科の教育・研究に取り組む。2019年、長崎大学に着任。主な著書「概念カテゴリ化学習の理論と実践-小学校社会科カリキュラム開発を視野に-」の他にも平和教育に関わる論文等を多数執筆。



事例報告

竹島潤先生 岡山市立操南中学校教諭
生徒主体のパレスチナ・ガザについての学習活動を指導。前任校・岡山大附属中ではESD視点の教育研究を推進、野崎教育賞を受賞。NPO国際協力研究所・岡山 代表理事。

主催 **野元 祥太郎**（広島大学附属小学校・教諭） nomotos@hiroshima-u.ac.jp
本事業は、ヒロシマピースグラント2023助成事業として実施するものです。

後援

広島大学
教育ビジョン研究センター
EVRI

- 右のQRコードより、6月5日（水）までにお申込みください。
- 教育関係者のみならず、多くの平和や教育に関わる様々な立場の方の参加を歓迎します。また、若い年代の方のご参加、大歓迎しています。

